



「こんなに大きいほおずき見たことがない！」

今年で14回目を迎える「朝日神社 ほおずき市」は、全国ではじめて「森林セラピー®基地」に認定された宮崎県日之影町が主催となり、関東地方などの7月盆の時期に合わせて開催しております。

お盆に飾る「ほおずき(鬼灯)」は、精霊が迎え火や提灯の灯りを頼りに集まるとの言い伝えから、赤いほおずきを提灯にみたててお盆に飾るようになったと言われます。

また朱色が持つ「魔(災)除け」の性質から玄関に飾り商売繁盛・無病息災を願う習慣もあるようでございます。

「日之影町産ほおずき」は生産者の方々の試行錯誤の賜り物である「実が大きく鮮やかな朱色」が特徴で、お蔭さまで来場された方々から多くの驚きの声をいただいております。

東京六本木という街で、特産品となりました「ほおずき」を通じて、都市に暮らす皆様が古来のお盆の習慣と日之影町の自然や山村文化に対して親しみを持っていただければ幸いです。

わら細ワークショップ開催のご案内

A.「むすび飾りを作ろう」

B.「祝亀を作ろう」



講師：山木 博文
所要時間 1時間
(11:00~12:00)
参加費 1,500円



講師：甲斐 陽一郎
所要時間 2時間
(14:00~16:00)
参加費 3,500円

6日/11:00~	定員6名
7日/11:00~	定員6名

6日/14:00~	定員6名
7日/14:00~	定員6名

※動きやすい服装でのご参加をお願いいたします。
※対象年齢は小学校高学年以上とさせていただきます。

申込方法 各回申込順で受付、定員なり次第メ切。

ご希望の日時・氏名・年齢・連絡先電話番号を記載下さい。
(メールで申込) shinkou@town.hinokage.lg.jp
(FAXで申込) 0982-87-3918

◎申込後、当方よりメールor 電話連絡が入りましたら、申込完了です。

「森林セラピー®基地」「世界農業遺産」に続き、「ユネスコエコパーク」登録！

太陽と橋と溪谷と～宮崎県日之影町

宮崎県の北部に位置する日之影町は、227.67平方キロメートルと広大な面積を有し、約91%を森林で占める豊かな自然環境と豊富な山村文化を持つ地域です。北側の一部は祖母傾国定公園区域に指定され、主峰の傾山、矢筈岳、丹助岳、五葉岳などの森林景観は癒し機能とともに五ヶ瀬川には、日之影川、綱の瀬川などの清流が注がれ深いV字谷を形成しており、春の新緑をはじめ、夏の清流や秋の紅葉、冬の静溪などは、四季折々の森林景観を楽しませてくれます。

こうした中、平成18年4月、「森林セラピー®基地」の認定を受けました。森林セラピーとは、森林浴の持つ癒しの効果を科学的に解明し、こころと身体健康維持・増進、病気予防の効果を旨とする取り組みのことです。平成27年12月には、イタリア・ローマの国連食料農業機関本部で行われた最終審査において、日之影町を含む「高千穂郷・椎葉山地域」が世界農業遺産に認定されました。500kmにも及ぶ山腹水路や、1800haを越える棚田群、そして複合的な農林業システムによる森林等の保全管理、また神楽等の伝統文化の継承など高い評価を受けました。

また、平成29年6月、ユネスコMA B計画国際調整理事会において、大分県と宮崎県にまたがる祖母・傾・大崩山系(大分県、豊後大野市、竹田市、佐伯市、宮崎県、延岡市、高千穂町、日之影町)がユネスコエコパークとして登録決定されました。九州最高級の険しい山々や美しい溪谷に幅広い植生が見られ、ニホンカモシカなどの希少種が生息し、豊かな自然や、人と自然が共生していることが高く評価されました。

ぜひ日之影町にお越しくださいませ、自然が彩なす風景や香り、音色など森の癒しを感じてみませんか。



石垣の村 戸川



列車の宿



癒しの足湯



日之影神楽



森林ウォーク